



愛鳥週間





2025年5月10日～16日

「愛鳥週間」は、多くの方々に野鳥について知り、関心を持っていただくとともに、その保護を広く呼びかけるために設けられたもので、今年で79回目を迎えます。環境省と(公財)日本鳥類保護連盟は共同で鳥類をはじめとする野生生物保護の普及啓発に取り組んでいます。また、環境省では期間の重なる「みどりの月間」と「愛鳥週間」に統合的に取り組み、自然に親しむ行事を推進しています。ポスターには、日本の多くの地域で留鳥として生息するカルガモの親子が描かれています。母鳥とヒナの体色や羽毛が丁寧に描かれているのはもちろんのこと、カルガモが生息する田んぼやその周辺環境など、美しい日本の風景が細部まで表現されています。母鳥と一緒に行動するヒナたちの愛らしい姿と青々とした水田は、後世に残したい愛鳥週間ならではの情景です。

主催：環境省・(公財)日本鳥類保護連盟 後援：文部科学省・林野庁 原画：群馬県 前橋市立粕川中学校2年 松島 遥野